

優秀賞

# スペースデブリ 「0（ゼロ）」ミッション

中間 正（中学3年生：東京都）

このゲームは、宇宙空間で問題になっている「スペースデブリ」を、プレイヤーが集めるゲームです。地球の周りを埋め尽くすスペースデブリの映像を見たのが、ゲームを考えたまっかけです。驚異的なスピードで増え続けるデブリは、僕たちの生活を支えている大事な衛星の運用にも大きく支障をもたらしていると聞きました。ただ単にデブリを集めるだけのゲームではなく、プレイヤーが単体でプレイすると、何人かで協力してプレイするのではデブリを除去できるスピードが違うことに気付いたり、デブリを除去することで、国際社会の平和度が上がっていくようになっています。また、デブリを除去できた度合いで、「宇宙エレベーター」を建設できたり、宇宙ステーションを改修したり増改築できたりします。一方で、デブリが増え続けると、ゲームの中で衛星や宇宙ステーションが壊れてしまっ最終的にはゲームオーバーになります。

このゲームでは、プレイヤー同士が傷つけ合うことは絶対にありません。協力し合うのは無限大にできたらいいなと思っています。そのスタート地点だけでも、世界情勢の現状のいびつさに気付くきっかけになるとと思っています。

僕がこのゲームに期待しているのは、学校で配られるタブレット端末でもたくさん遊んでもらうことです。僕の学校では、プログラミング学習以外の教科では、学校の端末でゲームをするのは禁止されているけれど、僕が考えたゲームだったら、学校用の『桃太郎電鉄』みたいにたくさん遊んでもらえて、しかもプレイしていけばいくほど、世界各国が抱える問題点や、今後の課題解決策を深く考えてもらっきっかけになると考えています。

若い世代はもちろん、大人の人達にもたくさん遊んでもらっ、楽しみながらも、僕たちみんなが一緒にこれからの世界全体のことを考えていけたらいいと思っています。